



## ProjectWise® Design Integration

グローバルなワークシェアリングを促進し、設計を合理化

### 分散したチーム間で人と情報を相互に結び付ける

グローバル化の進展に伴い、世界中のどこからでもプロジェクトに共同で取り組む方法が変化しています。ProjectWise Design Integration ソフトウェアは、地理的に分散したチーム間で人と情報を相互に結び付け、CAD や地理空間コンテンツ、プロジェクトデータ、およびビジネス文書の管理・検索・共有を可能にします。

ProjectWise Design Integration を導入すれば、さまざまな分野の作業プロセスを緊密に統合して管理し、プロジェクト文書の共有・再利用を促進できます。また、クローズドループ型のプロセスをサポートする追跡可能性を備えているため、作業期間の短縮とプロジェクトの円滑な進行が保証されます。

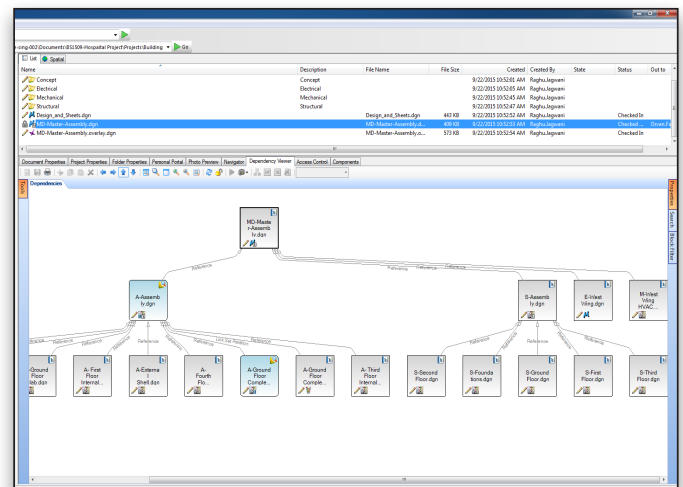
### モデリングと文書作成の統合ワークフロー

CONNECT Edition は包括的なプロジェクトデリバリのための共通環境を提供し、ユーザー、プロジェクト、企業の連携を確立します。CONNECT Edition は、学習コンテンツ、コミュニティ、プロジェクト情報にアクセスするための個人用ポータルとなります。また、i-model や PDF などの個人ファイルを、デスクトップから他のユーザーと直接共有したり、Bentley Navigator Mobile などの Bentley 製モバイルアプリから簡単にアクセスできるように設定したりできます。プロジェクトチームでは、新しいプロジェクトポータルを利用してプロジェクトの詳細情報や状況をチェックし、プロジェクトパフォーマンスを詳細に把握することができます。さらに CONNECT Edition では、Project Performance Dashboards、Issues Resolution、Scenario Services などを含む新しい ProjectWise Connection Services を利用することもできます。

### さまざまな分野のチームとの連携

分散したチーム間でのグローバルなワークシェアリングによって設計ワークフローの合理化が実現します。地理的および技術的な境界が取り除かれ、誰もがプロジェクト情報、エンジニアリングデータ、およびコミュニケーションを検索・共有・再利用できるようになり、チームの積極的なコミュニケーションが促進されます。

- さまざまな組織間でファイルを安全に共有
- プロジェクトコンテンツを表示・編集できるユーザーを定義
- Microsoft Active Directory を使用してユーザー認証を管理
- グループ、ユーザー、およびドキュメントレベルのアクセスを制御
- ProjectWise で管理される PDF 内で電子署名を使用可能に



複雑な関連性と依存関係を管理可能。

### プロジェクトの質の向上

データの消失、バージョン管理の問題、システム外部で電子メールや FTP などを介したやり取りによるタイムロス回避できます。信頼性と追跡可能性の高いエンジニアリングプロセスを作成して管理することも可能です。さらに、プロジェクト情報管理により、不正アクセスのリスクが軽減されるとともに、冗長なデータが排除されます。

- CAD 設計アプリケーションを統合
- 文書を複数の形式で利用
- 文書とエンジニアリングコンポーネントにインデックスを設定
- 強力な検索機能を使用して文書とコンテンツを検索
- ファイルバージョンを作成して管理
- 文書のライフサイクル全体にわたって変更点をトラッキング
- すべての参照ファイルと関連性を管理
- DGN / DWG ファイルに関連付けられているすべての参照を ProjectWise Explorer から直接クエリ
- 特定の図面ファイルを参照しているファイルをすべて検索
- マスター CAD ファイルがチェックアウトされる際に、関連付けられているすべての参照ファイルに自動的にアクセス

ProjectWise は、1997年に初めてリリースされて以来、エンジニアリング文書の管理アプリケーションから、エンタープライズ規模の仮想的・包括的なプロジェクトデリバリーソリューションへと進化してきました。

ProjectWise のコラボレーション/コンテンツ管理プラットフォームは次のような中核的機能を備えています。

- 設計統合
- デリバラブル管理
- エンジニアリングコンテンツ管理
- プロジェクトパフォーマンスダッシュボード
- フィールドモバイルアプリケーション

ProjectWise Design Integration は 101 か国で導入されており、ENR の設計企業上位 25 社のうち 25 社、上位 50 社のうち 44 社、上位 100 社のうち 81 社、設計建設企業上位 50 社のうち 29 社、Bentley Infrastructure を所有している企業上位 500 社のうち 249 社、そして米国運輸省の大半の組織で採用されているシステムです。

## 株式会社ベントレー・システムズ

〒171-0022  
東京都豊島区南池袋 1-13-23  
池袋 YS ビル 8F

TEL 03-5992-7770  
FAX 03-5992-7744  
www.bentley.com

## 空間的位置に基づくプロジェクトデータの検索

直感的なマップインターフェースを使用して、地理的領域に関連する情報を検索できます。関心のある領域を定義するだけで、空間インデックス内の該当領域のすべての関連情報（図面、文書、写真など）を簡単に表示することが可能です。セキュリティ、ワークフロー、および関連性はそのまま変わりません。

- 空間的位置に基づいてプロジェクトデータを検索
- 機能、データベース、ファイル、および文書に空間的位置に基づくインデックスを設定
- ArcGIS および Oracle GIS コネクタを使用

## プロジェクト、CAD、および業界標準の作成と管理

ワークフローや、BS 1192 を含む CAD および業界標準に確実に準拠できるようになります。設定可能なルールエンジンを使って動的なクロスドローブ型のレビューを作成し、マイルストーンに対する進捗を管理したり、レビュー担当者にアラートを送信したり、状況に即した実用的なデータを提供したりできます。

- すべての ProjectWise 文書に対して、ファイルの名前付け基準を強制的に適用
- プロジェクトワークスペースをプロジェクトフォルダに関連付け
- ワークスペースを分散チームが使用できるようにローカルにキャッシュ
- MicroStation ワークスペースと AutoCAD プロファイルのサポートを活用して、CAD 標準を維持

## 仕様の作成・管理

仕様作成タスクを自動化することで、仕様書がシンプルなテキストから動的なエンジニアリング文書に生まれ変わります。情報が変更されたときには、仕様を根本から見直すことによって完全なバージョン管理が実現されます。その後、取引、段階、または地域に応じてカスタマイズしたバージョンを公開し、マイルストーンに対するワークフローの進捗の合理化、レビューアへのアラート送信、状況に即した実用的なデータの提供が可能になります。

## すぐに利用可能なクラウドサービス

ProjectWise Essentials を導入すれば、チームが必要なときに必要な情報に即座にアクセスできるようになります。このクラウドサービスはすぐに利用可能であり、これによって IT の障害が取り除かれるため、ProjectWise Design Integration のメリットをより迅速に実現できます。

## ProjectWise CONNECT Edition

ProjectWise CONNECT Edition は、学習コンテンツ、コミュニティ、プロジェクト情報にアクセスするための個人用ポータルも備えています。プロジェクトチームは、この新しいプロジェクトポータルを利用することで、プロジェクトの詳細情報や状況のチェックや、次のようなその他の ProjectWise Connection Services へのアクセスが可能です。

## 拡張プロジェクトチームとのプロジェクトの共有

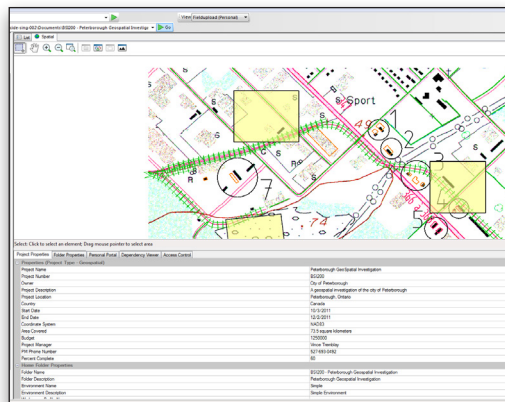
拡張プロジェクトチームと情報を共有することにより、ファイアウォールの例外を設定したり、同じ情報を別途コピーしたりする必要がなくなります。合同作業プロジェクトと拡張チームメンバー向けの安全な ProjectWise 間接続が使用できるため、これにより他の組織との情報共有やアクセス制御を簡単に済ませます。

## Project Performance Dashboards

パフォーマンスダッシュボードでは、透明性を高めたり、プロジェクトのパフォーマンスを管理したりすることが可能です。問題の認識や変更の影響の制御に必要なインテリジェントクエリ、パフォーマンス指標、およびトレンドにより、文書と成果物の状態や請負業者のパフォーマンスに関する理解を大幅に深めることができます。

## インフォメーションモビリティ

ProjectWise Connection Services により、リモートユーザーと現場作業者は複数プロジェクトのデータへのオンサイトビューが利用可能です。ProjectWise WorkSite と ProjectWise Explorer を使ってこのビューをカスタマイズすれば、最も関連性の高い最新の情報に基づくリアルタイムな意思決定が容易になります。これにより、最新ではないかもしれない紙の資料に依存するリスクもなくなります。複数のプロジェクトのリポジトリ、検査に必要な電子文書、および現場からリアルタイムデータを収集する機能に直接かつ安全にアクセスできます。



空間的位置に基づいて簡単にプロジェクトデータを検索し、必要な情報をすべて取得可能。



プロジェクトの透明性を高め、潜在的なボトルネックに照準を合わせる事が可能。